

Business Report

第191期 第2四半期 [累計]
平成25年4月1日 → 平成25年9月30日

[Top message]

株主の皆様へ

第191期の現状と今後の展望について

[Works exploration]

工場探訪 vol.4 西神工場

現場のパワーに触れる旅

[Factory tour]

工場見学会のご案内(兵庫工場)

川崎重工業株式会社

証券コード:7012

楽しく体験!陸・海・空のテクノロジーワールド

カワサキワールド

Kawasaki Good Times World



モーターサイクル「ニンジャフェア」開催!

大ヒットした初代Ninja登場から来年で30年。2014年2月25日～3月9日、Ninjaの歴代機種がカワサキワールドに大集合!

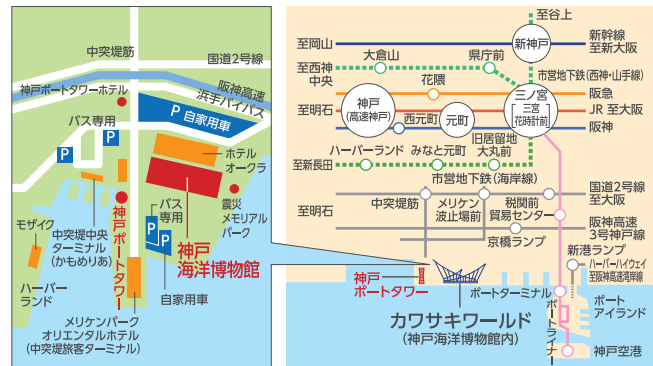
所在地 〒650-0042 兵庫県神戸市中央区波止場町2番2号
開館時間 10時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌日に休館) 年末年始(12月29日から1月3日)
お問い合わせ TEL:078-327-5401 FAX:078-327-5402
<http://www.khi.co.jp/kawasakeworld/>

- 飛行機で
[神戸空港]からタクシーで約20分
- 新幹線で
[新神戸駅]からタクシーで約15分
- 電車で
市営地下鉄海岸線[みなと元町]から徒歩約10分
JR・阪神[元町駅]から徒歩約15分
神戸高速(阪急・山陽)[花隈駅]から徒歩約15分
- シティループで
[地下鉄三宮駅(南行)]乗車約15分
[中突堤(ポートタワー前)]下車徒歩1分
- 車・タクシーで
JR・阪神・阪急[三宮駅]から約10分
JR・阪神[元町駅]から約5分
阪神高速道路[京橋ランプ]から約5分
ハーバーハイウェイ[新港ランプ]から約5分
※周辺には駐車場(有料)があります。

■神戸海洋博物館入館料 大人 500円 小人(小中学生) 250円

※入館料には、各種割引があります。※カワサキワールドの入場料は、神戸海洋博物館の入館料に含まれています。

■交通案内



■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日

株主名簿管理人及び特別口座の管理機関 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒540-8639
大阪市中央区北浜4丁目5番33号
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

■ご案内

○配当金口座振込サービスのご案内

配当金のお受け取り方法は、これまで「ゆうちょ銀行の窓口でのお受け取り」が「金融機関の口座への振込み」となっておりましたが、「金融機関の口座への振込み」については、平成21年1月の「株券電子化」によってお受け取り方法の選択肢が新たに加わり、利便性がさらに向上しました。

ゆうちょ銀行の窓口にて、配当金領収証と引き換えに配当金をお受け取りいただいている株主様におかれましては、「金融機関の口座への振込み」としていただくことで配当金のお受け取りが簡単で確実になります。この機会にぜひご確認ください。

なお、ご所有の株式の預け先によって、ご利用できるお受け取り方法が異なりますので、詳細についてはお取引の証券会社又は三井住友信託銀行までお問い合わせください。

○事務のお取扱い(電話お問い合わせ・郵送物送付先)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
TEL:0120-782-031(土・日・祝日を除く 9時～17時)

今回の表紙

今回の表紙は、工場探訪06ページでもご紹介した、ジェットエンジンのブレード組み付け作業の写真を掲載しました。ブレードには全て異なる番号が振られ、コンピュータの計算に基づき、微妙な重量差に応じて最適なバランスで配置します。これはエンジンのロータ(回転部)を安全で効率的に回転させるために大切な作業です。



川崎重工業株式会社

TEL:078-371-9533(総務部株式担当)



この報告書は環境に配慮し、植物油インキを使用しています。



この報告書は見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ミックス
責任ある木質資源を使用した紙

FSC® C022337

株主の皆様へ

第191期の現状と今後の展望について



川崎重工グループは、米国経済の回復や、わが国における輸出環境の好転などにより、第191期第2四半期(累計)においては前年同期を上回る業績となりました。そのような経営環境における当社グループの業績と今後の展望について村山社長に聞きました。なお、第191期第2四半期(累計)の業績については、07ページ以下に記載のとおりであります。

— 現在の経営環境についてどのように考えていますか。

世界経済は総じて緩やかな成長が見込まれており、特にシェールガス革命による製造業の復調や雇用情勢に改善の動きがみられる米国経済、円高是正やアベノミクスに期待が寄せられるわが国経済などでは回復傾向にあるものと思われま。一方、米国の金融緩和縮小時の影響が大きいとみられる新興国経済や、成長速度の弱まる中国経済、一時期よりも安定しているものの依然として債務国問題の懸念を引きずる欧州経済の動向には、今後も注視していく必要があると考えています。

— そのような経営環境が当社グループに与える影響についてお聞かせください。

今年度の当社グループ目標数値は、95円/ドルの為替レートを前提として、売上高1兆3,800億円、営業利益600億円、経常利益530億円と、昨年度の実績を全て上回る計画としています。昨今の円安傾向の定着により、当社においても営業利益が順調に改善していますが、リーマンショック後の市場環境の厳しい時期に受注した案件や、円高進行時に利益確定を目的に行った為替予約が残っていることもあり、2013年度業績への効果は限定的であると考えています。

そのようななか、当社は米国向け大型鉄道プロジェクトの受注や、中国における富裕層向け中・大型モデルの二輪車販売の開始、民間航空機分野では既存機種の新規型機

及びそれら派生型機用エンジンの開発・生産に向けた取り組みなど、中期経営計画「中計2013」(2013年度～2015年度)の達成や、2010年に策定した「Kawasaki 事業ビジョン 2020」の実現に向けて着実に地歩を固めています。

さらに新事業・新製品分野では、今後タイにて実証試験が本格始動する当社製細胞自動培養装置を使用した再生・細胞医療に関する国際プロジェクト(独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構助成事業)に参画するほか、シスメックス株式会社と共同で医療用ロボットの開発・製造・販売に向けたマーケティング会社を設立するなど、将来への布石も着実に打っています。

— 「中計2013」を達成するための取り組みなど、今後の経営方針についてお聞かせください。

「中計2013」における2015年度の当社グループ目標数値は、売上高1兆6,000億円、営業利益900億円、経常利益850億円、ROIC(投下資本利益率)11%としています。

本目標数値の達成に向けて、当社グループは革新的な技術開発を推進するとともに、KPS(Kawasaki Production System)や「ものづくり力」の深化による弛まないコストダウン活動に加え、各事業のコアコンピタンスの強化、国内のマザーファクトリーを核としたグローバル最適生産などを推進してまいります。

「中計2013」においては、航空宇宙事業など今後の成長が十分に見込まれる分野への先行投資を行っていく方針ですが、限られた経営資源の中で投資効率を高めるため、ビジネスユニットごとの業績管理(ROIC及びバランスシート管理)を徹底し、さらに、各事業の収益性や投資回収期間などを踏まえたグループ全体の最適な事業ポートフォリオを追求してまいります。

また、「中計2013」重点施策の一つとして掲げている財務体質強化の面では、有利子負債の削減を喫緊の課題とし



て取り組み、財務体質の健全化を図るとともに次なる成長への投資余力を確保したいと考えています。

— 最後に、株主の皆様にご挨拶をお願いします。

当社グループは、社会の基幹インフラを担う企業として、先行的な設備投資や研究開発を継続的に行いながら事業の成果を多くのステークホルダーに還元するサイクルを維持・強化していくことで企業価値の向上を図り、株主の皆様への期待に応えることを目指しています。

また、今年度は、新たに策定した「中計2013」の大事なスタートの年にあたります。当社グループの経営原則である“質重量従”を念頭に、役職員一同全力を尽くして目標達成に向けて邁進してまいりますので、今後ともよりいっそうのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2013年11月

むらやま しげる
取締役社長 村山 滋



工場探訪

vol. 4
西神工場

現場のパワーに触れる旅

戦後の川崎重工のジェットエンジン事業は、1954年に受託した米軍向けのジェットエンジンのオーバーホール事業に始まり、民間のプロジェクトへの参画などを経て発展を続けてきました。西神工場は、自衛隊・民間向けの各種エンジンの増産に対応するため、旧ジェットエンジン事業部のあった明石工場の分工場として1990年に開設された工場です。今回は、常に最新鋭の生産設備を導入してきた、ジェットエンジンの重要な製造拠点である同工場をご紹介します。

世界を目指して磨き続けた、高レベルの生産システム

米軍や自衛隊向けに端を発した当社の戦後のジェットエンジン事業は、1971年に開始した通商産業省(現:経済産業省)の「FJR710」エンジン開発プロジェクトに参画したことが民間航空機用エンジン事業を本格化するきっかけとなりました。同プロジェクトの成果は国際共同開発エンジンV2500につながり、さらにロールス・ロイス社をはじめ、プラット・アンド・ホイットニー社、ゼネラル・エレクトリック社などのプロジェクトへ参画することで事業を拡大しました。

西神工場は、このような事業拡大・国際競争に対応するため当時最先端の高精度加工技術と自動化技術及びコンピュータシステムを採り入れた工場で、現在でも、過酷な環境に耐えられる品質・安全性を高いレベルで実現しています。



「FJR710」エンジン搭載の短距離離着陸実験機「飛鳥」

官民にわたる製品群を有し、さらなる需要増に応える

現在、当社のジェットエンジン関連の生産設備の大半が西神工場にあり、ボーイング社やエアバス社などの民間航空機向けの各種エンジンの分担製造品(大型:Trent 700/800/500(エアバスA330/340他用)・Trent 1000(ボーイング787用)・PW4000(ボーイング777用)、中型:V2500(エアバスA320用)、小型:CF34(エンブラエル195用)など)のほか、産業用ガスタービン部品、自衛隊向けの航空・船用各種エンジン部品など、幅広い製品群を有しています。とりわけ、航空機需要の増加に伴って民間向けエンジンの需要もさらに見込まれており、当社も新型機(ボーイング787の派生型機、エアバスA350XWB)に搭載予定のエンジンの開発に参画しています。

これらに加え、今後とも当社は、新型エンジンの開発・生産プログラムへの参画に向け、開発・生産基盤の強化を進めていきます。



V2500(写真提供:日本航空機エンジン協会)

【西神工場】

神戸市西区高塚台2丁目8番1号
工場敷地 100千㎡
従業員数 296名(2013年9月現在)

【主營業品目】

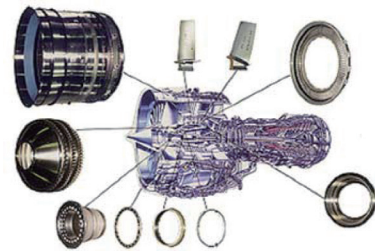
■ガスタービン・機械事業
ジェットエンジン・ガスタービン部品

西神工場

(ガスタービン・機械カンパニー
ガスタービンビジネスセンター)

最先端の技術から生まれる確かな品質。 高品質・安定供給は川崎重工の自慢です。

西神工場では主に民間航空機用ジェットエンジンや産業用ガスタービンの部品を製造しています。それらの製品には、過酷な環境下で長時間の使用に耐えうる高い品質が求められます。同工場では、そのような多くの製品を高品質・高効率で安定的に製造するため、高度に自動化された最新鋭の生産設備を有しています。その結果、納入先の海外のジェットエンジンメーカーからは、優良なパートナーとして表彰を受けるなど、品質・納期・生産管理システムといった面で高い信頼を得ています。今回は、そのような西神工場の「生産設備」と、そこで重要な役割を果たす「人」を紹介します。



V2500ジェットエンジン及び当社担当部位

最先端の生産設備

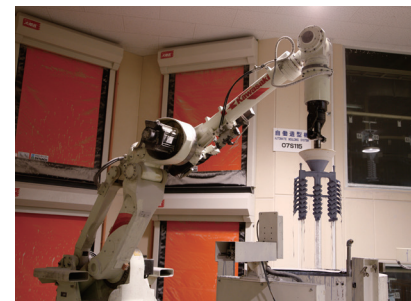
ジェットエンジン部品に使用されるチタン合金は、軽量化に適していますが、加工難度が高い素材でもあります。同素材を安定的に効率よく加工するため、当工場には、ひずみの少ない高精度の溶接が可能な「電子ビーム溶接機」があります。また、コンピュータ制御で、部品に高難度の角度・精度で穴をあける「高速放電加工機」は、穴の位置、径、深さまでも自動で判断し、形状に応じた加工が可能です。両装置は、世界に数台しかない最先端の設備でもあります。



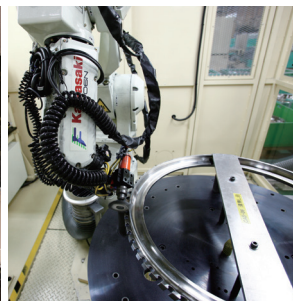
電子ビーム溶接機による溶接作業



高速放電加工機による加工



産業用ガスタービン用ブレードの鋳型造型作業



ジェットエンジンの部品の仕上作業

自社製のロボットを多数導入

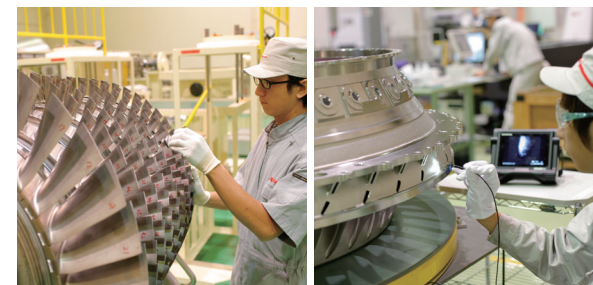
当工場には、より確実な品質管理や効率化のため、高性能のロボットを多数導入しています。作業者の基本的な動作から応用的な動作まで、ロボットで再現するための制御プログラムを自ら開発できるよう、導入したロボットの大半は当社製です。

製品の品質を決める、人による組立・仕上作業

どれだけ自動化が進んでも、世に安全な製品を送り出すためには欠かせない「人」による作業があります。

例えば、ジェットエンジンのブレードは同じ規格のものでも微妙に重さが違います。毎分約9000回転の過酷な使用環境下では、少しの重さの偏りが大きな回転のブレにつながるため、あらかじめ各ブレードに番号を振り、コンピュータの計算で最適なバランスで配置し、最終的には手作業で正確に組み付けられます。

また、「ファイバースコープ」と呼ばれる胃カメラのような装置を使い、部品の内部まで人の目で検査し、高品質の確保に努めています。



各ブレードに書かれた番号により配置を指定

モニターを通して、各穴の細部まで目視で検査

この匠、この技術

2013年 当社技能交流会(旋盤加工部門)で女性として初めての優勝

川崎重工グループでは、グループ内の技能交流・向上を目的として年に一度「技能交流会」を開催しています。海外子会社も含めた各工場から選りすぐりの技能者が集まるなか、吉川さんは数少ない女性参加者ながら、「旋盤加工部門」で見事優勝しました。

女性の優勝は、技能交流会では初めてのことです。吉川さんは産業用ガスタービンのタービンブレードの仕上げなどでその技能を遺憾なく発揮し、当社の製造現場を支える貴重な人材として活躍しています。



吉川 みずき
ガスタービン・機械カンパニー
ガスタービンビジネスセンター
生産総括部 精鑄室

Column

【 精鑄工場 】 産業用ガスタービンの品質を決める重要な工場

精鑄工場ではM7AやL30Aなどの産業用ガスタービンのタービンブレードの製造も行っています。

ガスタービンは、燃焼ガスの温度が高いほど効率が上がります。そのため、タービンブレードは耐熱合金製で精密鑄造(精鑄)により製造されますが、高い耐久性を実現するためには「中空冷却構造」など高度な技術が求められ、当社は燃焼効率をいっそう高めるためのさまざまな研究を行っています。

精鑄工場は、その技術を活かし、耐熱性・信頼性のより高いタービンブレードの製品化に貢献しています。



鑄造前の成形組立作業。手作業でブレードの型を取り付けます。

米国、日本経済の復調や円高是正などにより、多くの事業で増収増益

当第2四半期における世界経済は、米国における雇用状況の回復やシェールガス革命によるエネルギー関連の需要増加への期待に加え、日本経済の復調もあり、緩やかに成長しています。一方で、欧州経済の低迷継続や、新興国経済の成長鈍化などが懸念されます。また、国内経済では、円高是正による輸出環境の好転や、成長戦略に基づく政策の効果により安定的な成長が期待されますが、新興国経済の下振れがリスク要因と考えられます。

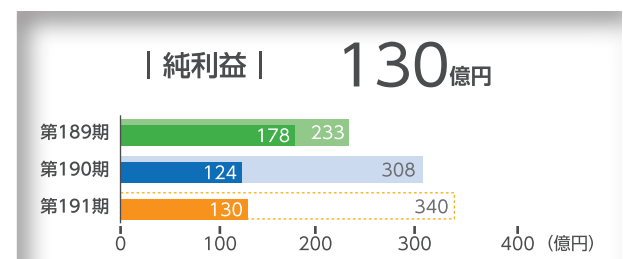
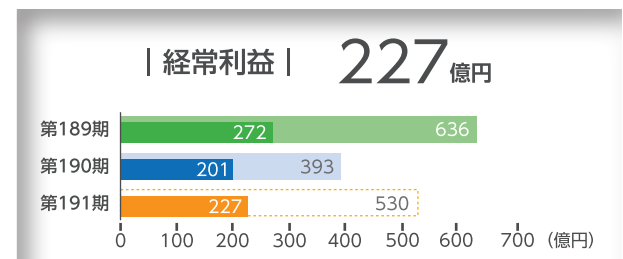
そうしたなか、当社グループの各事業は、売上高では精密機械事業やプラント・環境事業などでの減収をモーターサイクル&エンジン事業や航空宇宙事業などでの増収が補い、全体では増収となりました。損益面では車両事業、航空宇宙事業などが増益ないしは改善となり、全体でも増益となりました。この結果、当社グループの連結業績は、売上高5,950億円、経常利益は227億円、四半期純利益は130億円と、それぞれ昨年同期を上回りました。

なお、通期予想につきましては、連結売上高1兆3,800億円、経常利益530億円、当期純利益340億円であり、その達成に全力を傾注します。

※業績予想などは、合理的と判断するデータに基づいて作成し、10月29日に開示したものであり、リスクや不確定要素を含んでいるため、実際の業績は予想と異なる可能性があります。

決算ハイライト(連結)

■ 第2四半期(累計) / ■ 通期 ※ 第191期通期は予想数値



■ 第2四半期(累計) / ■ 通期
※ 第191期通期は予想数値

船舶海洋事業

売上減少があったものの円安の影響等により増益

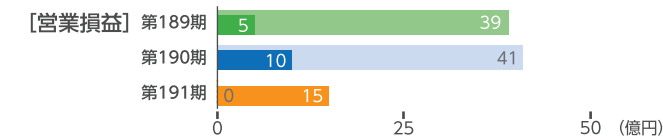
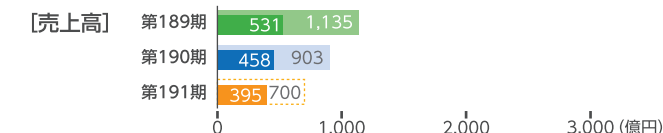
売上高は、ばら積み船の売上減少などにより前年同期を下回ったものの、営業利益は、円安の影響などにより、前年同期を上回りました。



LNG運搬船「グレース ダリア」

6.6%

売上高
構成比



車両事業

高採算案件の増加等により大幅改善

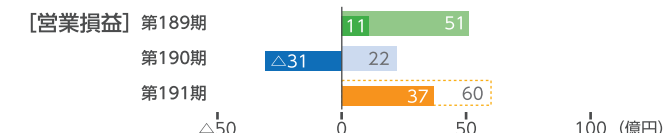
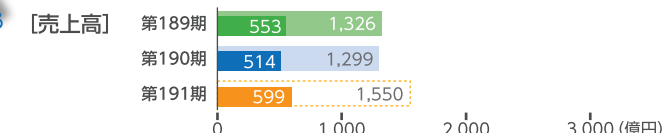
売上高は、海外向けの売上増加などにより前年同期を上回り、営業損益も、高採算案件の増加などにより、前年同期から大幅に改善しました。



九州旅客鉄道(株)向け「なつ星in九州」用DF200形式電気式ディーゼル機関車

10.0%

売上高
構成比



航空宇宙事業

ボーイング社向けの売上増加等により増収増益

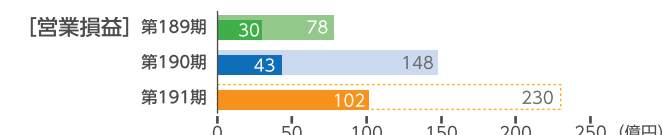
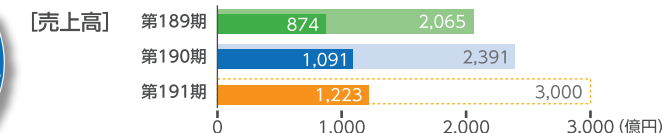
ボーイング社向け航空機分担製造品の売上増加などにより、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。



ボーイング787-9ドリームライナー

20.5%

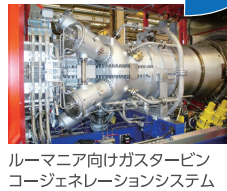
売上高
構成比



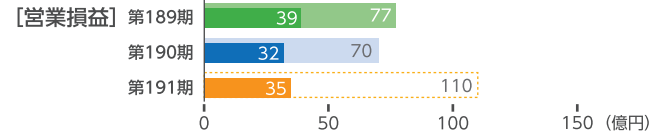
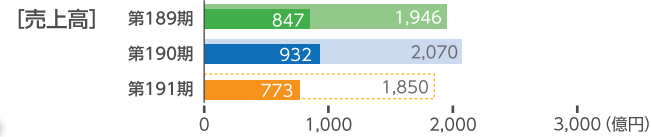
ガスタービン・機械事業

売上減少があったものの
前年同期並みの利益を確保

売上高は、一部製品の経理処理変更に伴い前年同期を下回ったものの、実質的には前年同期と同水準であったため、営業利益も前年同期並みとなりました。



ルーマニア向けガスタービン
コージェネレーションシステム



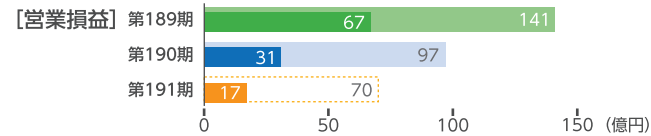
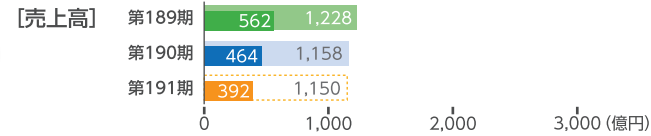
プラント・環境事業

海外向け大型案件の
売上減少等により減収減益

シールド掘進機の売上増加などがあったものの、海外向け大型案件の売上減少などにより、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。



シンガポール地下鉄工事向け
泥土圧式シールド掘進機



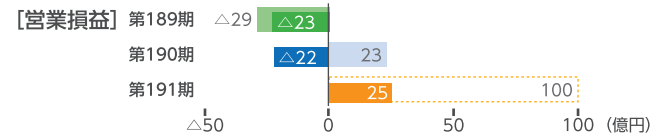
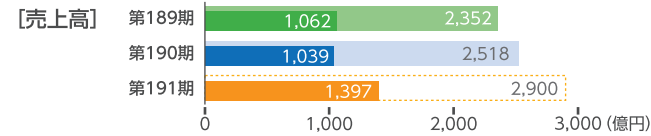
モーターサイクル&エンジン事業

米国・新興国向けの
販売増加等により大幅改善

売上高は、米国・タイ・インドネシア向け二輪車の販売増加などにより前年同期を上回り、営業損益も、前年同期から大幅に改善しました。



Ninja 1000(2014年モデル)



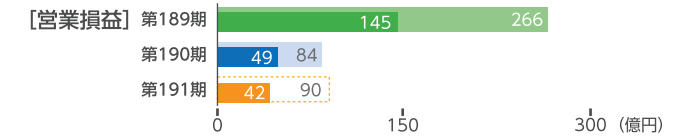
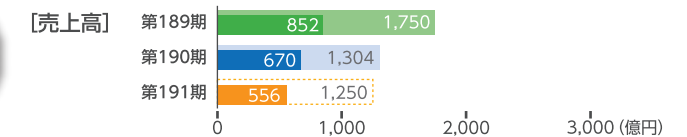
精密機械事業

建機市場向け油圧機器の
売上減少等により減収減益

中国を中心とする新興国建機市場向け油圧機器の売上減少などにより、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。



建設機械用新型油圧機器



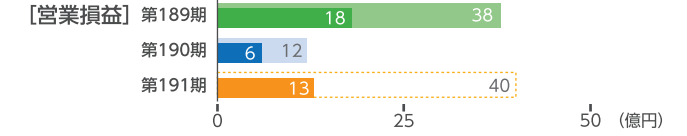
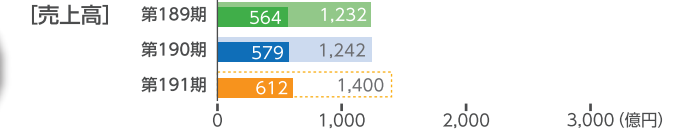
その他事業

(建設機械の製造・販売、ビル等の管理、商業など)

建設機械部門の売上増加などにより、売上高、営業利益ともに前年同期を上回りました。



カワサキホイールローダ[90Z7]



TOPICS / 再生・細胞医療に関する国際プロジェクトへ参画

川崎重工は、本年10月にタイ国内において「細胞自動培養システム」の設置を終え試運転を開始しました。これは新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が同国で行っている実証試験に参画したもので、再生・細胞医療において、これまでに無い自動培養による細胞を用いての薬事承認を目指し、今後、関節軟骨の再生を対象とした高品質な細胞を効率良く調製できることを確認する予定です。

本システムは、当社のロボット技術を用いた細胞培養過程の完全自動化を実現しており、建設・維持にコストがかかる専用の細胞培養施設や、高度な熟練技術者がいない医療機関でも再生・細胞医療の臨床応用ができることから、既に販売を開始している創薬分野などに続き、医療分野での事業化にも積極的に取り組んでいきます。



細胞自動培養システム(R-CPX)

第191期第2四半期(累計) 報告

連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科目		当第2四半期末	前期末
		平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在
資産の部	流動資産	1,029,859	1,016,813
	固定資産	527,609	449,476
	有形固定資産	357,552	305,792
	無形固定資産	18,476	19,446
	投資その他の資産	151,579	124,236
	資産合計	1,557,468	1,466,290
負債の部	流動負債	872,502	782,540
	固定負債	345,831	333,868
	負債合計	1,218,333	1,116,409
純資産の部	株主資本	350,754	357,379
	資本金	104,484	104,484
	資本剰余金	54,393	54,393
	利益剰余金	191,909	198,528
	自己株式	△ 34	△ 27
	その他の包括利益累計額	△ 24,314	△ 19,139
	その他有価証券 評価差額金	5,768	4,524
	繰延ヘッジ損益	△ 6,846	△ 5,998
	為替換算調整勘定	△ 3,169	△ 17,665
	退職給付に係る 調整累計額	△ 20,066	—
	少数株主持分	12,695	11,641
	純資産合計	339,134	349,881
	負債純資産合計	1,557,468	1,466,290

第2四半期連結損益計算書 (単位: 百万円)

科目	当第2四半期累計期間	前年同期
	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
売上高	595,077	574,999
売上原価	486,913	488,593
売上総利益	108,164	86,406
販売費及び一般管理費	81,323	76,014
営業利益	26,840	10,391
営業外収益	7,617	13,744
営業外費用	11,669	3,969
経常利益	22,788	20,165
税金等調整前四半期純利益	22,788	20,165
法人税等	8,777	6,629
少数株主損益調整前 四半期純利益	14,010	13,536
少数株主利益	1,008	1,107
四半期純利益	13,001	12,429

第2四半期連結包括利益計算書 (単位: 百万円)

科目	当第2四半期累計期間	前年同期
	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
少数株主損益調整前四半期純利益	14,010	13,536
その他の包括利益	15,938	△ 3,236
その他有価証券評価差額金	1,231	△ 2,362
繰延ヘッジ損益	△ 817	2,331
為替換算調整勘定	7,084	△ 2,519
退職給付に係る調整額	320	—
持分法適用会社に対する 持分相当額	8,119	△ 685
四半期包括利益	29,949	10,300
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,181	9,124
少数株主に係る四半期包括利益	1,767	1,176

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

科目	当第2四半期累計期間	前年同期
	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 45,605	△ 19,487
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 41,907	△ 46,172
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,983	59,287
現金及び現金同等物の 四半期末残高	30,546	27,886

会社概要・株式の状況・大株主

会社概要 (平成25年9月30日現在)

創立	1896(明治29)年10月15日
資本金	104,484,658,872円
従業員	15,357名
本社	(神戸) 神戸市中央区東川崎町1丁目1番3号 (東京) 東京都港区海岸1丁目14番5号

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数	3,360,000,000株
発行済株式総数	1,671,892,659株
株主総数	133,877名

大株主 (平成25年9月30日現在)

株主名	所有株式数	比率
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	83,727,000株	5.00%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	72,637,000株	4.34%
株式会社みずほ銀行	59,207,773株	3.54%
日本生命保険相互会社	57,516,659株	3.44%
JFEスチール株式会社	56,174,400株	3.35%
川崎重工共栄会	35,542,192株	2.12%
THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SECS LENDING OMNIBUS ACCOUNT	33,251,058株	1.98%
川崎重工業従業員持株会	32,704,217株	1.95%
東京海上日動火災保険株式会社	27,838,589株	1.66%
株式会社三井住友銀行	26,828,453株	1.60%



[工場] 兵庫工場
[所在地] 兵庫県神戸市兵庫区
[生産品目] 鉄道車両、その他

兵庫工場

応募要項

■対象者

2013年9月30日現在、当社株式1,000株以上をご所有の株主様ご本人(ご同伴者様1名まで可)
※12歳未満の方のご見学には、必ず成人の方が同行してください。

■参加費

無料(但し、集合・解散場所(神戸駅を予定)までの往復交通費は株主様のご負担とさせていただきます。また、昼食のご用意はしておりませんのでご了承ください。)

■締切日 2013年12月27日(金) [必着]

■ご応募前の確認事項

- ご応募多数の場合は、抽選とさせていただきます。厳正な抽選のうえ、結果はご応募いただいた株主様全員に、2014年2月中旬までに郵送にてお知らせいたします。
- ご応募の際に、記載事項に漏れなどの不備がございます場合、無効とさせていただきますのでご注意ください。
- ご応募により当社が取得する個人情報、本工場見学会を実施するうえで必要な限りにおいてのみ使用いたします。
- ご見学時は1時間程度(予定)の徒歩移動、バスの乗り降り及び階段の昇り降りがございますので、あらかじめご了承ください。
- ご見学時は写真・ビデオ撮影はお断りさせていただいておりますので、あらかじめご了承ください。
- 株主様と、ご記載されたご同伴者様のみ参加できます。なお、当日は別のご同伴者様がお越しいただいても、手続きの関係上、ご見学いただけませんのであらかじめご了承ください。
- 当日は集合・解散場所(神戸駅を予定)の周辺には当社が用意している駐車場がございませんので、公共交通機関でお越しください。また、工場へ直接ご来場いただけませんので、ご注意ください。

■応募方法

参加を希望される日時を下表の申込番号(①~④)からひとつだけお選びいただき、下記のとおり郵便はがきに、本ページ右上の応募券を貼り付け、必要事項を記入のうえ、ご応募ください。(郵送料につきましては株主様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。)

申込番号	日程	時間
①	2014年3月18日(火)	9時より約3時間(予定)
②	2014年3月18日(火)	14時より約3時間(予定)
③	2014年3月19日(水)	9時より約3時間(予定)
④	2014年3月19日(水)	14時より約3時間(予定)

定員は各40名(同伴者を含みます。)

※株主番号掲載箇所
本紙と一緒に同封している「送付票」に株主番号が記載されています。



工場見学会
応募券
(兵庫工場)

▲株主番号(9桁)
Bご希望の申込番号
C株主様
①お名前(ふりがな)
②郵便番号
③ご住所
④性別
⑤年齢
⑥電話番号
Dご同伴者様(1名まで)
株主様の必要記載事項
(①~⑥)と同様に記載

裏面

郵便はがき
11688799

杉並南郵便局留
三井住友信託銀行 証券代行部
川崎重工
工場見学会係

あて名面

お問い合わせ先
(工場見学会専用)
川崎重工(株)株主名簿管理人
三井住友信託銀行(株)証券代行部
☎03-6743-3220
営業時間 9時~17時(土・日・祝日を除く)

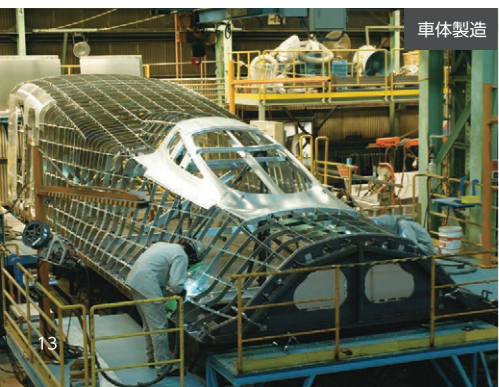


今回の工場見学会は 兵庫工場です！



川崎重工では、株主の皆様によりいっそう当社への理解を深めていただくことを目的に、今年3月から工場見学会を実施しております。このたび、第3回目となる工場見学会は兵庫工場で開催いたしますので、本案内をご覧くださいのうえ、この機会にぜひご応募ください。

見学場所 当工場は新幹線をはじめとする電車・貨車・機関車などさまざまな車種を製造しております。この見学会では鉄道車両の組立や部品の取付などの製造工程を見学できます。最新鋭の製品を生み出す作業員たちの熟練の技を是非ご覧ください!



車体製造



車両組立



台車組立